

平成 29 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
A-1	<p>【目標】 円滑化対策エリア内の特定道路において、標識・標示の整備を行い、交通の安全と円滑化を図る。</p> <p>【指標】 ①整備が必要な円滑化対策エリア内の標識・標示の整備率 (整備率=整備済箇所/要整備箇所×100) ※箇所を事業予算額に置き換えて設定し、算出 ②沖縄県内の交通事故死者数(発生から24時間以内)</p> <p>【目標値】 ①現況値 0% 最終目標値 100% ②沖縄県内の交通事故死者数 年間39人以下</p>	H29	-	[H29] AのNo. 1	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・基本施策2-(4)-ア 交通安全対策の推進</p> <p>沖縄21世紀ビジョン実施計画に掲載された他事業との統合効果により目標達成を目指す。</p>
C-1	<p>【目標】 構造上危険な状態にある公立幼稚園、義務教育諸学校、特別支援学校及び高等学校の校舎を改築し、児童生徒等の安全を守り、安心で豊かな教育環境を整備する。</p> <p>【定量的指標】 ①市町村立小中学校の構造上危険な状態にある建物の改築(12校) 公立幼稚園の構造上危険な状態にある建物の改築(8園) ②危険建物の安全率 対象事業箇所の児童・生徒数/県内小中学校児童・生徒数 (3,989人/144,579人) 対象事業箇所の園児数/県内幼稚園園児数 (471人/12,969人)</p>	H29	-	[H29] C-1のNo. 7, 9~28	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-2	<p>【目標】 教育を行うのに著しく不適当な建物で特別な事情のあるものについて、公立幼稚園及び義務教育諸学校の校舎を改築し、教育機能の向上及び校地の有効利用等の観点から教育条件の改善を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①市町村立小中学校学校の不適格改築(4校) 公立幼稚園の不適格改築(1園) ②教育環境改善率 対象事業箇所の児童・生徒数/県内小中学校児童・生徒数 (886人/144,579人) 対象事業箇所の園児数/県内幼稚園園児数 (52人/12,969人)</p>	H29	-	[H29] C-3のNo. 29~33, 93	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-3	<p>【目標】 終年により、通常発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置及び建物の用途変更に伴う改築等を行うことにより教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施に資するとともに、併せて建物の耐久性の確保を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①市町村立学校の大規模改築事業(質的整備)(10校) 公立幼稚園の大規模改築事業(3園) ②教育環境改善率 対象事業箇所の児童・生徒数/県内小中学校児童・生徒数 (4,435人/144,579人) 対象事業箇所の園児数/県内幼稚園園児数 (226人/12,969人)</p>	H29	-	[H29] C-5のNo. 39~53, 95~96	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-4	<p>【目標】 へき地における義務教育の円滑な実施及び教育水準の向上を図るため、へき地教員住宅、へき地集会室及びへき地寄宿舎の整備を行う。</p> <p>【定量的指標】 ①へき地教員住宅等の整備に関する事業(2校) ②へき地教職員の環境改善率 対象事業に係るへき地教員数/県内教員数 (4人/9,503人)</p>	H29	-	[H29] C-10のNo. 57, 97	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-5	<p>【目標】 公立幼稚園における教室の不足を解消するための園舎の新築又は増築により教育の円滑な実施を確保する。</p> <p>【定量的指標】 ①幼稚園の園舎の新増築(6園) ②教育環境改善率 対象事業箇所の園児数/県内幼稚園園児数 (429人/12,969人)</p>	H29	-	[H29] C-14のNo. 58~63	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-6	<p>【目標】 学校給食の普及充実及び安全な学校給食の実施を図るため、公立の義務教育諸学校及び沖縄県の夜間定時制高等学校における学校給食施設を整備する。</p> <p>【定量的指標】 ①学校給食施設の新増築・改築(3施設) ②教育環境改善率 対象施設の配食校に係る児童生徒数/県内小中学校児童・生徒数 (4,955人/144,579人)</p>	H29	-	[H29] C-17のNo. 64~66 C-18のNo. 67~69	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
C-7	<p>【目標】 学校教育活動の円滑な実施及びスポーツ振興のため、義務教育諸学校に係る体育諸施設の整備促進を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①水泳プール新改築事業（9校） 武道場の改築（1校） ②教育環境改善率 対象施設に係る児童・生徒数／県内小中学校児童・生徒数 （4,438人／144,579人）</p>	H29	—	[H29] C-19のNo. 70～78 C-20のNo. 79	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-8	<p>【目標】 構造上危険な状態にある県立学校の校舎を改築し児童生徒等の安全を守り、安心で豊かな教育環境を整備する。</p> <p>【定量的指標】 ①県立学校の構造上危険な状態にある建物の改築（5校） ②危険建物の安全率 対象事業箇所の生徒数／県立学校数生徒数 （3,151人／47,834人）</p>	H29	—	[H28] C-1のNo. 4, 9, 10, 12, 103 [H29] C-1のNo. 1～5	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-9	<p>【目標】 構造上危険な状態にある県立学校の校舎を改築し児童生徒等の安全を守り、安心で豊かな教育環境を整備する。</p> <p>【定量的指標】 ①県立学校の構造上危険な状態にある建物の改築（1校） ②危険建物の安全率 対象事業箇所の生徒数／県立学校数生徒数 （301人／47,834人）</p>	H30	—	[H29] C-1のNo. 6	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-10	<p>【目標】 経年による学校建物の損耗等に対する復旧措置及び建物の用途変更に伴う改築等を行うことにより教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施及び建物の耐久性確保を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①県立学校の大規模改築事業（質的整備）（2校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の生徒数／県立学校数生徒数 （1,349人／47,834人）</p>	H29	—	[H29] C-5のNo. 34～37	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-11	<p>【目標】 子ども達の最も身近にある学校の屋外環境を様々な体験活動の場として活用し、たくましく心豊かな子ども達を育成するため、屋外環境の一体的な整備充実を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①県立学校の屋外教育環境の整備に関する事業（運動場）（2校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の生徒数／県立学校数生徒数 （1,610人／47,834人）</p>	H29	—	[H29] C-7のNo. 54, 55	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
C-12	<p>【目標】 専門教育のための施設等を整備することにより、産業教育を通じて、勤労に対する正しい信念を確立し、産業技術を習得させるとともに工夫創造の能力を養い、もって経済自立に貢献する有為な国民を育成するため、産業教育の振興を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①装置の老朽化に伴う更新（13箇所、18装置） ②当該年度整備対象校等のうち施設（装置）稼働率が前年度以上となる学校等の割合100%</p>	H29	—	[H29] C-16のNo.80～92	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進における「専門教育の充実」</p>
C-13	<p>【目標】 経年による学校建物の損耗等に対する復旧措置及び建物の用途変更に伴う改築等を行うことにより教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施及び建物の耐久性確保を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①県立学校の大規模改築事業（質的整備）（1校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の生徒数／県立学校数生徒数 （500人／47,834人）</p>	H30	—	[H29] C-5のNo. 94	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
C-14	<p>【目標】 子ども達の最も身近にある学校の屋外環境を様々な体験活動の場として活用し、たくましく心豊かな子ども達を育成するため、屋外環境の一体的な整備充実を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①県立学校の屋外教育環境の整備に関する事業（運動場）（1校） ②教育環境改善率 対象事業箇所の生徒数／県立学校教生徒数 (622人／47,834人)</p>	H30	—	[H29] C-7のNo. 56	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・5-(3)-ウ 時代に対応する魅力ある学校づくりの推進</p>
D1-1	<p>【目標】 今後の水需要に適切に対応するとともに、水質の安全性を確保するための水道施設等の整備を推進する。また、島嶼県である本県において水道施設が被災した場合、水道事業者相互や他府県からの支援等が困難であり、広範囲かつ長期にわたっての断水が危惧されることから、耐震化を推進する。</p> <p>【定量的指標】 ①平成37年度を達成予定年度として、基幹管路耐震化率45%、施設改良率55%を目指す。 ※現況値(H28):基幹管路耐震化率40.8%、施設改良率8.1% ②平成37年度を達成予定年度とし、被災直後の用水供給可能人口15万人を目指す。中間評価指標:用水供給可能人口15万人(H30) ※現況値(H28):用水供給可能人口4.9万人 ※用水供給可能人口とは市町村の供給点まで用水供給を可能とする人口</p>	H37	H30	<p>[H28] D1のNo. 1～No. 5 [H28補正] D1のNo. 1 [H29] D1のNo. 1～No. 4</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化 ・2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備</p> <p>【事前評価等】 H21厚生労働省費用対効果マニュアルに基づき実施 ○B/C 10.20</p>
D2-1	<p>【目標】 社会福祉法人等が行う老朽化した障害者福祉施設等の施設、設備の整備に要する経費の一部を補助することにより、施設利用者の安全・安心を確保し、福祉向上を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①障害者福祉施設等の大規模修繕(老朽)(1施設) ②障害者福祉施設等の大規模修繕(老朽)にともなう受益者数(30人)</p>	H29	—	[H29] D2のNo. 1	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(3)-イ 障害のある人が活動できる環境づくり</p>
D3-1	<p>【目標】 医療資源の効率的な再編及び地域医療の確保に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善及びへき地や都市部の診療所の円滑な承継のための整備を促進し、医療施設の経営の確保を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①民間医療機関の建替に伴う施設整備 1件 ②もとぶ記念病院の精神病床数の削減 196床 → 170床(26床減) ③1床あたりの病室面積 7.4㎡ → 8.8㎡</p>	H29	—	[H29] D3のNo. 2	<p>【参照計画等】 ○沖縄県保健医療計画 ・第3章 保健医療圏と基準病床数</p> <p>【定量的指標の変更】 ・沖縄県全体の病床数の増減は、本事業以外の影響が排除できないため、本事業を活用する病院における病床数の削減数を成果目標として修正</p>
D3-2	<p>【目標】 老朽化等に伴い移転新築する医療機関等を整備し、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図るとともに、医療施設における患者の療養環境及び医療従事者の職場環境の改善並びに医療従事者の養育力の充実を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①民間医療機関の新築移転に伴う施設整備 1件 ②急患搬送患者受入時間の短縮化 現状(H27)より20分短縮(1件当たり) ③ICU及びHCUの増床(ICU:10床→14床、HCU:12床→15床)</p>	H31	—	<p>[H28] D3のNo. 2 [H29] D3のNo. 1</p>	<p>【定量的指標の変更】 平成24年3月21日医政発0321第2号厚生労働省医政局長通知「災害時における医療体制の充実強化について」の内容を反映させ、災害時の医療の充実強化を図るため、「耐震化率1%上昇」を「ICU及びHCUの増床」に変更する。</p> <p>【定量的指標等の変更】 ・工期延長に伴い達成年度を平成31年度に変更する。 ・計画の一部変更に伴い、事業完了後のHCUの増床数を3（当初の増床数は4）とする。</p>
D3-3	<p>【目標】 施設の老朽化が著しく、また、敷地が狭隘なため十分な医療機能の提供が困難となっている県立八重山病院を新築移転する。医療提供の確保や医療環境等の向上を図り離島における定住条件の整備に寄与する。</p> <p>【定量的指標】 ①新県立八重山病院の新築移転に伴う施設整備 1件 ②1床あたりの面積 44.55㎡ → 76.82㎡ ③従事医師数 45人 → 45人以上</p>	H29	—	<p>[H28] D3のNo. 3 [H29] D3のNo. 3</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(3)-ウ 県民ニーズに即した保健医療サービスの推進</p>
E-1	<p>【目標】 農業生産額・農家所得の向上、多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。</p> <p>【定量的指標】 農業生産基盤整備の強化(優良農地の確保): (H31)約600ha (H33)約1,000ha</p>	H33	H31	<p>[H29] E1のNo. 1, 22～27, 61 E2のNo. 1～12</p>	<p>【参照計画等】 農山漁村地域整備計画(きめ細やかな農業農村整備プロジェクト)(平成29年度～平成33年度)において策定した目標に準ずる。</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norin_kikaku/koji/koukyoujigyoujizennhyouka25.htm</p> <p>○B/C 南振地区…1.07 オホナ東地区…1.03 三川地区…1.15</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
E-2	<p>【目標】 農業生産額・農家所得の向上、多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。</p> <p>【定量的指標】 農地及び農業用施設の保全強化（優良農地の保全）： (H31) 約600ha (H33) 約1,000ha</p>	H33	H31	[H29] E1のNo. 2～21, 28～40, 62～63	<p>【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）（平成29年度～平成33年度）において策定した目標に準ずる。</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norin_kikaku/koji/koukyoujigyoyujizennhyouka25.htm</p> <p>○B/C 大里地区…1.22 星野地区…1.03 東江上第1地区…1.24</p>
E-3	<p>【目標】 多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。</p> <p>【定量的指標】 生活環境基盤の強化（集落排水処理人口の向上）： (H31) 約3,600人 (H33) 約6,000人</p>	H33	H31	[H29] E1のNo. 44～56, 64～65	<p>【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）（平成29年度～平成33年度）において策定した目標に準ずる。</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norin_kikaku/koji/koukyoujigyoyujizennhyouka25.htm</p> <p>○B/C 伊是名西部地区…1.12 伊芸地区…1.11 恩納2期地区…1.38</p>
E-4	<p>【目標】 多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。</p> <p>【定量的指標】 生活環境基盤の強化（定住化促進に向けた環境基盤整備）： (H31) 約6集落 (H33) 約10集落</p>	H33	H31	[H29] E1のNo. 57～60	<p>【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）（平成29年度～平成33年度）において策定した目標に準ずる。</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norin_kikaku/koji/koukyoujigyoyujizennhyouka25.htm</p> <p>○B/C 今帰仁西地区…4.77 米須西地区…2.65</p>
E-5	<p>【目標】 農業生産額・農家所得の向上、多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。</p> <p>【定量的指標】 美ら海・農業の推進（赤土等流出防止対策）： (H31) 約240ha (H33) 約400ha</p>	H33	H31	[H29] E1のNo. 41～43	<p>【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）（平成29年度～平成33年度）において策定した目標に準ずる。</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norin_kikaku/koji/koukyoujigyoyujizennhyouka25.htm</p> <p>○B/C 仲里地区…1.81 伊是名村第2地区…4.22 比屋定地区…1.20</p>
E-6	<p>【目標】 担い手への土地利用集積の推進による規模拡大の実現や地域内の未・低利用地を新たに飼料生産基盤に活用することにより畜産主産地の形成を促進する。</p> <p>【定量的指標】 草地の整備：18.02ha 肉用牛飼養頭数の増：1,171頭</p>	H30	-	[H28] E1のNo. 55 [H29] E1のNo. 66	<p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norin_kikaku/kikaku/documents/1_chikusan.pdf</p> <p>○B/C 1.50</p>
E-7	<p>【目標】 森林の生産力の回復・機能向上を目的に、森林整備事業を実施し、森林の持つ多面的機能の発揮を図る。</p> <p>【定量的指標】 林木の成長が不良な土地等を対象として、11.2haの植栽を実施する。</p>	H30	-	[H28] E1のNo. 56～59 [H29] E1のNo. 67～69	<p>【参照計画等】 農山漁村地域整備計画（平成28年度～平成30年度）において策定した目標に準ずる</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/shinrin/chikiseibikeikaku.html</p>
E-8	<p>【目標】（予防治山事業） 山地災害防止対策の実施により、荒唐危険山地の崩壊等を予防する。</p> <p>【定量的指標】 山地災害防止対策が実施される山地災害危険地区数 10地区</p>	H30	-	[H28] E1のNo. 60～62 [H29] E1のNo. 70～73	<p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/norin/norin_rinkikaku/kikaku/documents/02_shinrin.pdf</p> <p>○B/C 国頭村辺野喜 3.46 名護市世富慶 8.72</p> <p>【定量的指標の変更】 地元からの要望等による対策実施地区数の増（8地区→10地区）</p>
E-9	<p>【目標】（山地災害総合減災対策治山事業） 山地災害危険地区が複数存在する地域において、地域と協働で減災計画を策定し総合的な治山対策を実施する。</p> <p>【定量的指標】 山地災害防止対策が実施される山地災害危険地区数 1地区</p>	H30	-	[H28] E1のNo. 63 [H29] E1のNo. 74	<p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/norin/norin_rinkikaku/kikaku/documents/02_shinrin.pdf</p> <p>○B/C 名護市許田 1.59</p> <p>【達成予定年度の変更】 対策面積が増えたことによる事業期間の延長（H29→H30）</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
E-10	<p>【目標】（漁場保全の森づくり事業） 漁場後背地の森林を整備することにより、栄養塩類等の供給や濁水の緩和等による漁場環境の保全を図る。</p> <p>【定量的指標】 漁場の後背地における森林の整備地区数 7地区</p>	H30	—	<p>[H28] E1のNo. 64～67</p> <p>[H29] E1のNo. 75～78</p>	<p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/norin/norinkikaku/kikaku/documents/02_shinrin.pdf</p> <p>○B/C 宮古島比嘉 1.18</p> <p>【定量的指標の変更】 ・整備地区数の増（4地区→7地区） ・整備地区数の増に伴う事業期間の延長（H29→H30）</p>
E-11	<p>【目標】 望ましい林業構造の確立</p> <p>【定量的指標】 原木の平均取扱量</p> <p>【目標値】 現状値（H24）1,114m³、目標値（H32）1,506m³</p>	H32	H30	[H26] E5のNo. 1～2	<p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norinkikaku/kikaku/documents/5_shinrin.pdf</p> <p>○B/C 金武町金武 1.06</p> <p>【達成予定年度及び中間評価年度変更】 事業期間の変更によるもの</p> <p>【目標値の変更】 事業計画の変更によるもの</p>
E-12	<p>【目標】 望ましい林業構造の確立</p> <p>【定量的指標】 施設利用者数</p> <p>【目標値】 現況：15,000人（H28）→17,000人（H35）</p>	H35	H33	[H29] E5のNo. 1～2	<p>【事前評価等】 ○B/C 伊是名村 1.31</p> <p>【備考】 【達成予定年度及び中間評価年度変更】 事業期間の変更によるもの</p> <p>【目標値の変更】 事業計画の変更によるもの</p>
E-13	<p>【目標】 水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、漁港の整備を行う。</p> <p>【定量的指標】 ・防波堤の整備 新設・改良 L=140m ・航路・泊地の浚渫 A=21,500m² ・物揚場の整備 新設L=157m</p>	H33	H30	<p>[H28] E1のNo. 68, 84</p> <p>[H29] E1のNo. 79, 96</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・3-(7)-カ ・亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norinkikaku/koji/koukyoujigyoutizenhyouka25.html</p> <p>○B/C 1.51</p>
E-14	<p>【目標】 定期フェリーの就航率向上を図るため、フェリーバースの整備を行う。</p> <p>【定量的指標】 ・岸壁の整備 L=135m ・航路・泊地の浚渫 A=146,304m²</p>	H34	H31	<p>[H28] E1のNo. 69, 84</p> <p>[H29] E1のNo. 80, 96</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・3-(7)-カ ・亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norinkikaku/koji/koukyoujigyoutizenhyouka25.html</p> <p>○B/C 1.33</p> <p>【定量的指標の名称変更】 工種名の変更（岸壁・船尾岸→岸壁へ統一）によるもの</p>
E-15	<p>【目標】 漁業生産基盤と漁村の生活環境施設の総合的な整備を行う。</p> <p>【定量的指標】 ①漁船が台風時に安全に避難できる岸壁整備量（整備率） 3,478m（61%）（H22年度） →4,685m（70%）（H29年度） →5,085m（75%）（H33年度） ②漁港等の総合的な整備を行う地区数 0地区（H24年度） →15地区（H29年度） →22地区（H33年度）</p>	H33	H29	<p>[H28] E1のNo. 70～81, 85</p> <p>[H28補正]E1のNo. 1～6</p> <p>[H29] E1のNo. 81～87, 97</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(7)-イ ・交流と共創による農山漁村の活性化</p> <p>・3-(7)-カ ・亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備</p> <p>・3-(12)-イ ・農林水産業の振興</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norinkikaku/koji/koukyoujigyoutizenhyouka25.html</p> <p>○B/C ・糸満地区：1.24、うるま地区：1.21、東地区：1.15、西崎地区：1.41、石垣北地区：1.38、伊平屋地区：1.14、今帰仁地区：2.45、博愛地区：1.11</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
E-16	<p>【目標】 高潮・波浪等による被害から海岸を防護し、もって国土の保全を図る。</p> <p>【定量的指標】 ・防護面積 28.7ha、防護人口 781人（屋我地区） ・防護面積 5.61ha、防護人口 116人（伊是名地区）</p>	H34	H31	<p>[H28] E1のNo. 82, 86</p> <p>[H29] E1のNo. 88, 98</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norin/kikaku/koji/koukyujigyoyujizennhyouka25.html</p> <p>○B/C 伊是名地区：11.81</p> <p>【達成予定年度の変更】 事業計画の変更によるもの（H30→H34。H31に中間評価年度を設定。）</p>
E-17	<p>【目標】 海岸保全施設の機能診断等を行い、施設の老朽化に対する対策方法や管理計画等を盛り込んだ長寿命化計画を策定し、保全管理型の維持管理を導入することで、施設の長寿命化を図る。</p> <p>【定量的指標】 長寿命化計画の策定地区数 県管理漁港海岸：15地区 市町村管理漁港海岸：34地区</p>	H30	-	<p>[H28] E1のNo. 83</p> <p>[H29] E1のNo. 89～95, 98</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化</p> <p>【定量的指標の地区数の変更】 調整の結果、長寿命化計画の策定が不要と判断される地区が生じたため</p>
E-18	<p>【目標】 県中央卸売市場（以下、市場）に花き用冷蔵庫を整備し、パケット流通を導入することで、市場に入荷される花き類の貯蔵期間の延長、品質向上を図り、市場における切花の取扱単価の向上を目指す。</p> <p>【定量的指標】 冷蔵庫整備に係る切花販売金額の2%向上を目指す。 現況値（H27）2,163,970千円 目標値（H31）2,213,970千円</p>	H31	-	[H27] E3のNo. 1	
E-19	<p>【目標】 沖縄本島におけるさとうきび集中脱葉施設の再編整備により、施設の継続的な利用による省力的な収穫体系の維持・拡大を図り、さとうきび生産農家の経営安定、地域経済の維持・発展に寄与することを目標とする。</p> <p>【定量的指標】 さとうきび集中脱葉施設の再編整備：1地区 原料搬入区域のさとうきび全生産量における脱葉施設利用率：64% （現状（H26年産）の原料搬入区域のさとうきび全生産量における脱葉施設利用率：54%）</p>	H30	-	[H28] E3のNo. 1	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・3-(7)-ア おきなわブランドの確立と生産供給体制の整備</p> <p>【備考】 成果目標の達成予定年度の設定については、「強い農業づくり交付金実施要綱の制定について」（16生産第8260号 平成17年4月1日 農林水産事務次官依命通知）に準ずる。</p>
F-1	<p>【目標】 工業用水の安定的な供給を確保するため、老朽化した工業用水道施設の計画的な更新及び耐震化を推進することにより、事故や地震等による災害発生時において、被害の軽減及び迅速な復旧を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①平成36年度を達成予定年度として、東系列導水路トンネル更新率100%を目指す。 ※H28現況値（H28）：更新率0%</p> <p>②平成36年度を達成予定年度として、東系列導水路トンネルの計画的な更新を実施し災害発生時における復旧時間の短縮（125日→0日）を図る。 中間評価指標：復旧時間102日（H30） ※現況値（H28）：復旧時間125日</p>	H36	H30	<p>[H28] FのNo. 1</p> <p>[H29] FのNo. 1</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・3-(9)-ウ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化</p> <p>工業用水道事業に係る政策評価実施要領（経済産業省）に基づき実施 沖縄工業用水道改築事業（H27→H36） ○B/C：1.79</p>
G-1	<p>【目標】 地域特性に応じた交通・輸送基盤の整備（生活に密着した道路整備）</p> <p>【定量的指標】 道路を整備し、開通延長整備率を算出する。 現況値（H29）29% 最終目標値（H31）100%</p>	H31	-	[H29] GのNo. 1～17, 19, 29, 272	<p>【参照計画等】 沖縄21世紀ビジョン実施計画 【施策展開】2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備 ※道路街路課（道路事業）</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○B/C ・宜野湾南風原線 1.8 ・国道331号（塩屋工区）1.5 ・伊計平良川線（宮城島工区）1.8</p>
G-2	<p>【目標】 地域特性に応じた道路整備とバス路線の維持・確保（地域特性に応じた道路整備：定住を支援する道路整備）</p> <p>【定量的指標】 道路を整備し、開通延長整備率を算出する。 現況値（H29）47% 最終目標値（H31）100%</p>	H31	-	[H29] GのNo. 18, 20～28, 272	<p>【参照計画等】 沖縄21世紀ビジョン実施計画 【施策展開】3-(11)-ウ 交通基盤の整備と交通ネットワークの充実強化 ※道路街路課（道路事業）</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○B/C ・城辺下地線 1.68</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
G-3	<p>【目標】 安全で快適な生活環境の創出（歩いて暮らせる環境づくりの推進：街路整備事業）</p> <p>【定量的指標】 道路を整備し、開通延長整備率を算出する。 現況値（H29）57% 最終目標値（H31）100%</p>	H31	-	<p>[H29] GのNo. 30～44, 47～54, 272, 284～293, 306, 311, 320～322, 333～337, 350～352, 371, 380～382, 394～396, 407～409, 421～423, 481～482, 497～499</p>	<p>【参照計画等】 沖縄21世紀ビジョン実施計画 【施策展開】1-(7)-イ 歩いて暮らせる環境づくりの推進</p> <p>【施策展開】2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備</p> <p>【施策展開】3-(11)-ウ 交通基盤の整備と交通ネットワークの充実強化</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○B/C ・伊差川線（伊差川工区） 1.02</p>
G-4	<p>【目標】 各拠点を結ぶ道路網の整備（陸上交通基盤の整備：ハンゴ道路ネットワークの構築）</p> <p>【定量的指標】 道路を整備し、安全かつ円滑な道路の整備率を算出する 現況値（H29）21% 最終目標値（H31）24%</p>	H31	-	<p>[H29] GのNo. 45, 46, 55, 272</p>	<p>【参照計画等】 沖縄21世紀ビジョン実施計画 【施策展開】3-(1)-ウ 陸上交通基盤の整備</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○B/C ・城間前田線（安波茶工区） 2.5</p>
G-5	<p>【目標】 ①安全で快適な生活環境の創出 （安全でゆとりある道路空間） ②交通安全対策の推進 （交通安全環境の整備）</p> <p>【定量的指標】 平成31年度までに事故危険箇所の事故発生件数3割抑止</p>	H31	-	<p>[H29] GのNo. 56, 58～59, 71～73, 100～104, 273, 277, 539</p>	<p>【参照計画等】 沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・1-(7)-イ 歩いて暮らせる環境づくりの推進</p> <p>・2-(4)-ア 安全・安心に暮らせる地域づくり</p>
G-6	<p>【目標】 ①安全で快適な生活環境の創出 （安全でゆとりある道路空間） ②交通基盤の整備による観光客の移動の円滑化 （観光地巡りが楽しくなるみちづくり）</p> <p>【定量的指標】 平成31年度までに4.5kmの歩行空間等を整備 ・現況値：0km（H29 目標設定時）</p>	H31	-	<p>[H29] GのNo. 57, 67～70, 74～84, 86, 88～91, 93～99, 275</p>	<p>【参照計画等】 沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・1-(7)-イ 歩いて暮らせる環境づくりの推進</p> <p>・3-(2)-ウ 観光客の受入体制の整備</p>
G-7	<p>【目標】 沖縄都市モノレールを沖縄自動車道（西原入口）まで延長整備することで、効果的・広域的な利用を推進し、定時定速かつ利便性の高い公共交通ネットワークを形成するとともに、モノレールの需要を喚起し、自動車から公共交通への転換を図ることで、那覇都市圏の交通渋滞緩和に寄与する。</p> <p>【指標】 沖縄都市モノレールを整備し、定時定速かつ利便性の高い公共交通ネットワークを形成、確保することで、モノレール乗客数の増加を図る。</p> <p>【目標値】 ・現況値（H22）35,551人/日 ・中間目標値（H30）40,542人/日 ・最終目標値（H31）50,166人/日</p>	H31	-	<p>[H28] GのNo.63～69, 225, 284～286, 289, 296, 314, 315, 347, 349, 350, 361～363</p> <p>[H29] GのNo.60～66, 220, 279～281, 284, 293, 307, 308, 334, 336, 337, 346～348</p>	<p>【参照計画等】 沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・1-(3)-ア 地球温暖化防止対策の推進 ・1-(3)-ウ 低炭素都市づくりの推進 ・1-(7)-ウ 人に優しい交通手段の確保 ・2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化 ・3-(1)-ウ 陸上交通基盤の整備 ・3-(2)-ウ 観光客の受入体制の整備</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○B/C 沖縄都市モノレール整備事業 1.5</p> <p>※都市計画モノレール課（沖縄都市モノレール延長整備事業）（パークアンドライド駐車場の整備（第4駅周辺等））</p>
G-8	<p>【目標】 ①運輸部門の低炭素化の推進 （公共交通機関利用の拡大） ②コンパクトな都市構造の形式と交通流対策 （公共交通機関の整備・利用促進） ③公共交通利用環境の改善 （バス利用環境の整備）</p> <p>【定量的指標】 平成31年度までにバス停上屋15基を整備 ・現況値：0基（H28 目標設定時）</p>	H31	-	<p>[H29] GのNo. 85, 92</p>	<p>【参照計画等】 沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・1-(3)-ア 地球温暖化防止対策の推進 ・1-(3)-ウ 低炭素都市づくりの推進 ・1-(7)-ウ 人に優しい交通手段の確保</p>
G-9	<p>【目標】 商店街・中心市街地の活性化と商業事業者の振興 （商店街・中心市街地の環境整備）</p> <p>【定量的指標】 平成31年度までにコミュニティ道路を30%を整備 ・現況値：0%（H28 目標設定時（事業費ベース））</p>	H31	-	<p>[H29] GのNo. 87</p>	<p>【参照計画等】 沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・3-(8)-イ 商店街・中心市街地の活性化と商業の振興</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
G-10	<p>【目標】</p> <p>①景観資源の保全・再生・利用 (無電柱化の推進)</p> <p>②安全で快適な生活環境の創出 (安全でゆとりある道路空間の創出)</p> <p>③輸送手段及び避難地等の確保 (緊急物資輸送機能の確保)</p> <p>【定量的指標】</p> <p>平成31年度までに無電柱化12kmを推進 ・現況値: 0km (H29 目標設定時)</p>	H31	—	[H29] GのNo. 105~117	<p>【参照計画等】</p> <p>○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・1-(6)-ア 沖繩らしい風景づくり ・1-(7)-イ 歩いて暮らせる環境づくりの推進 ・2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化</p>
G-11	<p>【目標】</p> <p>生活基盤等の防災・減災対策 (公共施設等における耐震化対策の推進)</p> <p>【定量的指標】</p> <p>平成31年度までに道路橋の補修・耐震補強105箇所実施 ・現況値: 0箇所 (H29 目標設定時)</p>	H31	—	[H29] GのNo. 118~162, 278	<p>【参照計画等】</p> <p>○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化</p>
G-12	<p>【目標】</p> <p>輸送手段及び避難地等の確保 (緊急物資輸送機能の確保)</p> <p>【定量的指標】</p> <p>平成31年度までに道路法面等対策60箇所実施 ・現況値: 0箇所 (H29 目標設定時)</p>	H31	—	[H29] GのNo. 163~219, 274, 276, 540	<p>【参照計画等】</p> <p>○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化</p>
G-13	<p>【目標】</p> <p>沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備及び快適で潤いのある環境の創造と活気あふれる“みなと”まちづくりを図る。</p> <p>【定量的指標】</p> <p>ダイビング活動や遊漁活動を主とする小型船利用者の安全性と利便性を確保するため、整備の達成率を36%から74%へ向上させる。</p>	H33	H31	[H29] GのNo.221, 223~232, 235~242, 282, 536, 541	<p>【参照計画等】</p> <p>○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備 ・3-(1)-イ 人流・物流を支える港湾の整備</p> <p>【事前評価等】</p> <p>http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>【費用便益】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中城湾港(泡瀬地区)港湾改修事業: 2.4 ・粟国港港湾改修事業: 1.2 ・渡嘉敷港港湾改修事業: 1.25 ・小浜港港湾改修事業: 1.63 ・祖納港港湾改修事業: 1.01
G-14	<p>【目標】</p> <p>沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備及び快適で潤いのある環境の創造と活気あふれる“みなと”まちづくりを図る。</p> <p>【定量的指標】</p> <p>定期船が就航している港等において、港湾来訪者の利便性と快適性を確保する整備の達成率を91%から94%へ向上させる。</p>	H33	H31	[H29] GのNo.222, 243~244, 282, 531~533, 541	<p>【参照計画等】</p> <p>○沖縄21世紀ビジョン実施計画 2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化</p> <p>3-(1)-イ 人流・物流を支える港湾の整備</p> <p>3-(2)-ウ 観光客の受入体制の整備</p>
G-15	<p>【目標】</p> <p>沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備及び快適で潤いのある環境の創造と活気あふれる“みなと”まちづくりを図る。</p> <p>【定量的指標】</p> <p>地域や離島の安定した生活を確保するため、定期船や貨物船の安全を確保する整備の達成率を57%から92%へ向上させる。</p>	H33	H31	[H29] GのNo.225, 229, 231, 233~234, 236~238, 282, 531~533, 534, 541	<p>【参照計画等】</p> <p>○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・3-(1)-イ 人流・物流を支える港湾の整備 ・3-(11)-ウ 交通基盤の整備と交通ネットワークの充実強化</p> <p>【事前評価等】</p> <p>http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>【費用便益】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粟国港港湾改修事業: 1.2 ・小浜港港湾改修事業: 1.63 ・祖納港港湾改修事業: 1.01
G-16	<p>【目標】</p> <p>集中豪雨の多発による洪水や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、迅速な情報提供や総合的な浸水対策を実施することにより県民が安全・安心に暮らせる生活の確保を図る。</p> <p>【指標】</p> <p>整備河川における整備の進捗状況に応じた氾濫面積の合計 Σ (各整備河川の整備前想定氾濫面積 × (100%-事業進捗率%))</p> <p>【目標値】</p> <p>整備河川における氾濫面積を3.88km² (H27) から2.81km² (H31) に縮小 (中間目標値 3.15km² (H29))</p>	H31	H29	[H28] GのNo.250, 251, 253~256, 504 [H29] GのNo.245, 246, 250~253, 490	<p>【参照計画等】</p> <p>社会資本総合整備計画の「県民が安全・安心に暮らせる総合的な浸水対策の推進(防災・安全)」計画に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【事前評価等】</p> <p>http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○B/C</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川崎川 1.8 ・比謝川 3.1 ・謝名堂川 1.6 ・報得川 2.0

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
G-17	<p>【目標】 沖縄県は台風常襲地帯であることに加え、地球温暖化の気候変動に伴う集中豪雨など災害の危険度が高いことから、県民の生命及び財産を守り、あわせて沖縄振興のための社会資本を保全する必要がある。災害の未然防止のため土砂災害対策を推進することにより、災害に強い県土をつくるとともに、安全安心な生活環境の確保を図る。</p> <p>【指標】 ①土砂災害のおそれのある人家約700戸を保全するため土砂災害対策を推進する。(前計画からの継続事業を含め約1,800戸の土砂災害対策を完了させる) ②土砂災害のおそれのある災害時要配慮者利用施設の保全について5施設の土砂災害対策を推進する。(前計画からの継続事業を含め2施設の土砂災害対策を完了させる)</p> <p>【目標値】 現況値 (H27) 約6,800戸・36施設、最終目標値 (H31) 約7,500戸・41施設</p>	H31	-	<p>[H28] GのNo.252, 257, 258</p> <p>[H28補正] GのNo.1</p> <p>[H29] GのNo.247～249</p>	<p>【参照計画等】 社会資本整備計画の「災害に強い県土づくり～土砂災害対策の推進～」に位置付け、社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)と一体となって目標を達成する。</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○B/C ・小兼久川 1.7 ・安和与那川 2.08 ・饒波川 1.51</p>
G-18	<p>【目標】 砂防関係施設の長寿命化計画を策定し、既存施設の健全度等を把握し長期にわたりその機能及び性能を維持・確保するとともに、災害に強い県土をつくり安全安心な生活環境の確保を図る。</p> <p>【指標】 平成31年度末までに、砂防関連事業(砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設)の長寿命化計画を策定する。</p> <p>【目標値】 現況値 (H27) 0施設、最終目標値 (H31) 3施設(砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設)</p>	H31	-	<p>[H28] GのNo.258, 259</p> <p>[H29] GのNo.249</p>	<p>【参照計画等】 社会資本整備計画の「災害に強い県土づくり～土砂災害対策の推進～」に位置付け、社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)と一体となって目標を達成する。</p> <p>【事前評価等】 無し。</p>
G-19	<p>【目標】 沖縄県は台風の常襲地帯であり、海岸は高潮、波浪等による被害を度々受けている。海岸保全施設の整備は進んでいるものの、未だに高潮、越波による災害が発生しており整備を推進する必要がある。 一方、優れた自然景観を有する本県の海岸は、観光立県沖縄の貴重な観光資源となっている。 このため、防護が必要な海岸において所要の安全を確保するとともに、環境や利用にも配慮し、防護・環境・利用が調和した総合的な海岸整備を推進する。</p> <p>【指標】 高潮・波浪、老朽化及び慢食に対する安全・安心の確保のため、想定浸水面積を57.3ha(H27)から25.8ha(H31)に減少させる。</p> <p>【目標値】 現況値(H27): 57.3ha、最終目標値(H31): 25.8ha</p>	H31	-	<p>[H28] GのNo.260～262</p> <p>[H28補正] GのNo.2</p> <p>[H29] GのNo.254～256</p>	<p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○B/C ・東村有銘 14.2 ・北谷町北前 14.1 ・うるま市豊原 6.1 ・北中城村熱田 2.4</p>
G-20	<p>【目標】 海岸保全施設の機能診断及び長寿命化計画の策定を行うことにより、予防保全型の効率的・効果的な維持管理を推進することにより、施設の長寿命化を図る。</p> <p>【指標】 海岸保全施設にかかる長寿命化計画を策定する。</p> <p>【目標値】 長寿命化計画の策定地区数 現況値 (H27) 190地区、最終目標値 (H30) 297地区</p>	H30	-	<p>[H28] GのNo.263</p> <p>[H29] GのNo.257, 258</p>	
G-21	<p>【目標】 金武湾海岸ギンバル地区において、砂浜など海岸整備を行うことにより海浜利用の活性化を図る。</p> <p>【指標】 ビーチとして利用可能な海岸延長を増加させる。</p> <p>【目標値】 海岸線延長 現況値 (H28) 0m、最終目標値 (H31) 750m</p>	H32	-	<p>[H28] GのNo.565</p> <p>[H29] GのNo.259</p>	<p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○B/C ・金武湾海岸ギンバル地区 1.47</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
G-22	<p>【目標】 下水を速やかに排除・処理することにより、生活環境の改善、浸水の防除、海や河川等の公共用水域の水質汚濁の防止に積極的な役割を果たし、豊かな自然環境の保全・再生に大きく寄与する。</p> <p>【指標】 幹線整備や関連市町村の面整備に伴う汚水増に対応した処理場施設の増設を推進し、下水道処理人口を増加させる。</p> <p>下水道処理人口普及率(%)=下水道によって供用開始している処理区域の定住人口(人)÷住民基本台帳に記載された人員(人)×100</p> <p>【目標値】 現況値(H25) 69.9% 中間目標値(H29) 73.0% 最終目標値(H31) 74.5%</p>	H31	H29	<p>[H28] GのNo.264～ 271, 300, 316, 326, 339, 340, 345, 354, 376, 377, 378, 390～ 392, 397, 404, 410, 421, 423, 431, 436, 448, 449, 458, 459, 467, 482, 483, 489, 490, 491, 493, 494, 503, 505, 509, 511, 521, 524, 527, 528, 530, 531, 532, 540, 547, 556～ 561, 563, 564 [H28補正] GのNo. 3</p> <p>[H29] GのNo.260～ 268, 294, 309, 315, 328, 332, 341, 360～ 362, 374, 375, 379, 386, 393, 404, 406, 414, 415, 420, 430, 431, 444, 445, 455, 466, 468, 473, 476, 477, 479, 480, 489, 491, 495, 496, 504, 506, 508, 509, 511, 512, 522, 527, 535, 537, 538, 542</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄汚水再生ちゅら水プラン(沖縄県下水道等整備構想) H28. 8版 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/koukyoujigyouyousaihyouka.html ○B/C ・中部流域下水道事業(那覇処理区) 2.36(H20) ・中部流域下水道事業(伊佐浜処理区) 2.43(H20) ・中城湾流域下水道事業(志志川処理区) 1.38(H20) ・中城湾南部流域下水道事業(西原処理区) 1.29(H27)</p> <p>【目標値修正理由】上記【参照計画等】の「○沖縄汚水再生ちゅら水プラン(沖縄県下水道等整備構想)」について、平成28年8月に見直しが行われ、それにより目標値の変更があったため。</p>
G-23	<p>【目標】 沖縄県では、沖縄振興計画等に基づいて自然・歴史・平和の学習やレクリエーション需要を満たすとともに、災害時の避難場所ともなる県営都市公園の整備を図っている。引き続き、従来計画を推進すると共に、長寿・健康福祉社会といった社会情勢の変化に対応した公園施設のバリアフリー化や老朽化施設の再整備等、利用者がより安全で安心して利用でき、観光にも資する公園整備を目指す。</p> <p>【指標】 ①県営公園整備面積 ②県営全9公園の利用者数</p> <p>【目標値】 ①434ha(H25年度末)→440ha(H31年度末) ②598万人(H25年度末)→630万人(H31年度末)</p>	H31	H29	<p>[H28] GのNo. 272, 288</p> <p>[H29] GのNo. 269, 283</p>	<p>【参照計画等】 社会資本総合整備計画に位置づけ、社会資本整備総合交付金で実施する「沖縄県における県営都市公園整備の推進」と一体となって目標を達成するため、社会資本総合整備計画と成果目標を一致させている。</p>
G-24	<p>【目標】 『バリアフリー化、省エネ化及び耐震化等高い住宅性能を備えた住宅ストックの形成』</p> <p>【定量化】 高齢者及び身体障害者等に対応した公営住宅整備＝県下の公営住宅の内、高齢者等への配慮がなされた公営住宅の管理戸数の割合</p> <p>【目標値】 当初現況値(H27)：23.6%、中間値：26.7%、最終目標値：29.8%</p>	H32	H29	<p>[H28] GのNo. 273, 274, 311～ 313, 330, 331, 343, 344, 360, 381～ 384, 395, 396, 407～ 409, 434, 435, 451～ 453, 461, 462, 465, 468, 470, 471, 474, 475, 484, 485, 510, 535, 545, 548, 549, 562, 567～570</p> <p>[H29] GのNo. 270, 271, 303～ 305, 319, 330, 331, 365～ 369, 377, 378, 389～ 392, 418, 419, 432～ 438, 447, 449, 453, 457, 459, 460, 467, 469～ 471, 510, 513, 514, 516, 517, 525, 528, 529, 543, 544</p>	<p>【参照計画等】 ○地域住宅計画 ・沖縄県地域(H27開始版)</p> <p>○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(3)-エ 福祉セーフティネットの形成</p> <p>【事前評価等】 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kikaku/kikaku/20131004jizenhyoukagaiyou.html</p> <p>○社会資本総合整備交付金チェックシート</p> <p>○B/C 県営神森団地 ・・・1.2 県営大謝名団地 ・・・1.15</p>
G-25	<p>【目標】 都市公園整備事業の推進を図ることにより、良好な地域環境の形成、自然環境の保全、災害時における緊急避難地の確保等、快適で安全で安心した都市環境を提供するとともに、公園利用者の利用利便性の向上を目指す。</p> <p>【定量的指標】 那覇市における一人当たり公園面積を5.55㎡/人(H26年度末)から5.62㎡/人(H31年度末)に増加する。</p>	H31	-	<p>[H28] GのNo.301～309, 317～319, 566</p> <p>[H29] GのNo.295～301, 310</p>	<p>【参照計画等】 社会資本総合整備計画の「那覇市都市公園整備推進計画(防災・安全)」に位置付け、社会資本整備総合交付金と一体となって目標を達成する。</p> <p>【事前評価等】 ○社会資本総合整備交付金チェックシート</p>
G-26	<p>【目標】 那覇市公園施設長寿命化計画に基づく老朽化施設の改築等が必要な那覇市営公園において撤去及び更新を行う。</p> <p>【定量的指標】 平成31年までに那覇市公園施設長寿命化計画が策定されている公園施設のうち、19公園の撤去及び更新を行う。 現況値(H26末)0公園 → 中間目標値(H29末)13公園 → 最終目標値(H31末)19公園</p>	H31	H29	<p>[H28] GのNo.310</p> <p>[H29] GのNo.302</p>	<p>【事前評価等】 ○社会資本総合整備交付金チェックシート 【事業計画の変更内容】 当初：H27～H29最終目標値(H29末)15公園 変更：H27～H31中間目標値(H29末)13公園、最終目標値(H31末)19公園</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
G-27	<p>【目標】 地域住民の生活に密着した市町村道の整備を推進し、安全で円滑な交通の確保、生活環境の向上を図る。</p> <p>【指標】 安全で円滑な交通の確保及び生活環境のための市町村道の整備延長</p> <p>【目標値】 現況値 (H28) : 0.0km 中間目標値 (H31) : 17.0km 最終目標値 (H33) : 28.4km</p>	H33	H31	<p>[H29] GのNo. 312, 313, 323, 353~359, 372, 373, 383, 397~403, 410~412, 424~427, 439~443, 446, 448, 450~452, 454, 456, 458, 461~465, 475, 478, 483~487, 492~494, 500~502, 507, 515, 518~521, 524, 526, 530</p>	<p>【参照計画等】 ○沖縄21世紀ビジョン実施計画 ・2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備</p>
G-28	<p>【目標】 公共施設の整備改善と良好な宅地の供給</p> <p>【指標】 土地区画整理事業により整備された宅地面積</p> <p>【目標値】 現況値(H24) 1,885ha 中間目標値(H28) 2,151ha 最終目標値(H33) 2,251ha</p>	H33	H28	<p>[H28] GのNo. 325, 351, 352, 353, 364, 402, 403, 430, 444, 488, 502, 520, 523, 541, 543</p> <p>[H29] GのNo. 314, 338, 339, 340, 349, 384, 385, 413, 428, 472, 488, 503</p>	<p>【参照計画等】 社会資本総合整備計画の「駐留軍用地返還跡地利用による活力創出と安全・安心な生活を支える基盤整備」等の計画に位置づけ、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p>
G-29	<p>【目標】 環境保全機能、レクリエーション機能、防災機能、景観形成機能といった、緑のもつ機能にあった公園整備や公園施設の改築・更新を行い、より一層市民が身近に緑と親しめる環境を創出し、快適で魅力ある都市づくりを推進する。</p> <p>【指標】 宜野湾市における一人当たりの公園面積を3.83㎡/人 (H29) から4.55㎡/人 (H33) に増加</p> <p>【目標値】 宜野湾市における一人当たりの公園面積 現況 (H29)3.83㎡/人⇒中間 (H31)3.91㎡⇒最終 (H33)4.55㎡/人</p>	H33	H31	<p>[H29] GのNo.316~317</p>	<p>【事前評価等】 ○B/C ・野嵩第一公園 1.5 ・比屋良川公園 1.2</p>
G-30	<p>【目標】 宜野湾市公園施設長寿命化計画および、有資格者による年一回の遊具定期点検結果における健全度に基づき、適切に公園施設の維持管理を行い、更新が必要と判断される施設については計画的に改築を実施し、公園利用者の安心・安全の確保に努める。</p> <p>【定量的指標】 長寿命化計画の対象全34公園のうち、平成29年度から平成33年度までに、10公園35施設の更新等を行う。</p> <p>現況 0公園0施設 ⇒ 中間 (H31年度末) 6公園23施設 ⇒ 最終 (H33年度末) 10公園35施設</p>	H33	H31	<p>[H29] GのNo.318</p>	
G-31	<p>【目標】 老朽化した既存施設の改良を行い、施設延命化、港湾施設の安全性向上を図る。</p> <p>【定量的指数】 改良施設数を算出する。 現況値 (H28) : 0箇所 中間目標値 (H31) : 4施設 最終目標値 (H33) : 7箇所</p>	H33	H31	<p>[H29] GのNo. 324</p>	
G-32	<p>【目標】 小型船係留施設の不足による既存施設の継続的待機状況の解消。</p> <p>【定量的指数】 全体事業費から整備率を算出する。 現況値 (H28) : 4% 中間目標値 (H31) : 15% 最終目標値 (H33) : 30%</p>	H33	H31	<p>[H29] GのNo. 325</p>	<p>【事前評価等】 ・小型船だまり 6.14</p>
G-33	<p>【目標】 港湾を訪れる地元住民、観光客の交流、観光拠点として港のにぎわい空間の創出を図る。</p> <p>【定量的指数】 緑地整備面積を算出する。</p> <p>①新港地区緑地 現況値 (H28) : 5.9ha 中間目標値 (H31) : 5.9ha 最終目標値 (H33) : 6.9ha</p>	H33	H31	<p>[H29] GのNo. 326, No. 327</p>	<p>【事前評価等】 ・登野城ターミナル緑地 2.0 ・新港地区緑地 1.54</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
G-34	<p>【目標】 石垣島を代表する観光拠点として、既存公園の整備及びバリアフリー化改築等を行い、都市公園利用者である市民や観光客の利便性及び安全性の向上を図り、名勝「川平湾」との調和のとれた公園整備を目指す。</p> <p>【定量的指標】 川平風致公園における供用開始面積：2.0ha（H26末）を2.5ha（H29末）にする。</p>	H29	—	<p>[H28] GのNo.341</p> <p>[H29] GのNo.329</p>	<p>【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金フェックシート</p>
G-35	<p>【目標】 石垣市における公園施設長寿命化計画に基づき、公園利用者のニーズに合わせた公園施設の適切な改築・更新、バリアフリー化改築等を行い、都市公園利用者の利便性・安全性の向上及び公園利用者促進を図る。</p> <p>【定量的指標】 ①石垣市におけるバリアフリー園路・広場適合率： 75%（H27末）→88%（H31末） ②石垣市公園施設長寿命化計画が策定されている公園施設のうち、2公園の園路広場、管理施設等を改築・更新する。（H31末） 2公園の公園施設の適切な改築・更新 現況（H27末）21% → 最終（H31末）72%</p>	H31	—	<p>[H28] GのNo.342</p>	<p>【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金フェックシート</p>
G-36	<p>【目標】 浦添市の憩いの拠点となる都市公園整備の推進と、緑の骨格となる都市緑地の保全・活用を図るとともに、土地区画整理事業区域内の都市公園整備を推進する。</p> <p>【指標】 一人当たり都市公園面積を5.35㎡（H26末）から5.58㎡（H31）に増加</p> <p>【目標値】 一人当たり都市公園面積： 現況（H26末）5.35㎡⇒中間（H29）5.46㎡⇒最終（H31）5.58㎡</p>	H31	H29	<p>[H28] GのNo.355～358</p> <p>[H29] GのNo.342～344</p>	<p>【参照計画等】 社会資本整備総合交付金の「浦添市都市公園の整備による災害に強いまちづくり」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金フェックシート</p>
G-37	<p>【目標】 浦添市公園施設長寿命化計画に基づき都市公園安全・安心対策事業により、公園施設の適切な改築・更新を行い、安全で安心して利用できる都市公園整備を推進する。</p> <p>【指標】 平成27年度～平成31年度の間で浦添市公園施設長寿命化計画が策定されている公園施設のうち、20公園の改築・更新を行う。</p> <p>【目標値】 改築・更新の公園数： 現況（H27末）4公園⇒中間（H29）12公園⇒最終（H31）20公園</p>	H31	H29	<p>[H28] GのNo.359</p> <p>[H29] GのNo.345</p>	<p>【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金フェックシート</p>
G-38	<p>【目標】 地域住民の意見を踏まえ、安全で安心した都市環境を提供し、親しみのある都市公園の計画的な整備を推進するとともに、競技スポーツの振興及び市民の生涯スポーツ・健康増進・レクリエーションの充実に資する都市公園の整備を目指す。</p> <p>【定量的指標】 名護市における一人当たりの公園面積を19.58㎡/人（H28年度当初）から19.70㎡/人（H32年度末）に増加する。</p>	H32	H30	<p>[H28] GのNo.379, 385, 386</p> <p>[H29] GのNo.363, 370</p>	<p>【参照計画等】 社会資本整備総合交付金の「名護市都市公園整備推進計画」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金フェックシート</p>
G-39	<p>【目標】 名護市公園施設長寿命化計画に基づく老朽化した都市公園施設の改築更新を行うことにより、誰もが安全で安心して利用できる環境を整備する。</p> <p>【定量的指標】 名護市公園施設長寿命化計画で策定した56公園の公園施設のうち、平成30年度までに11公園26施設の更新等を行う。 現況（H27末）15公園62施設 ⇒ 最終（H30末）26公園88施設</p>	H30	—	<p>[H28] GのNo.380</p> <p>[H29] GのNo.364</p>	<p>【定量的指標変更】 平成25年度策定の名護市公園施設長寿命化計画について、平成28年度に施設更新計画を見直しし、前指標よりも進捗を図る指標へ変更した。 平成30年度までに7公園12施設の更新等を行う。 → 11公園26施設</p>
G-40	<p>【目標】 H24年度に策定した糸満市都市公園施設長寿命化策定計画をベースに10公園15施設の改築、更新を行う。</p> <p>【定量的指標】 現況（H29）0公園0施設 ⇒ 中間目標値（H30末）7公園11施設 ⇒ 最終目標値（H33末）10公園15施設</p>	H33	H30	<p>[H29] GのNo.376</p>	
G-41	<p>【目標】 こどもの国公園を中心に緑の骨格となる都市緑地の保全・活用を図るとともに、市内の都市緑地の整備を推進し、花と緑が彩り潤いのあるまちづくりを目指す。</p> <p>【定量的指標】 1人当たり公園面積を8.92㎡（H26末）から8.94㎡（H30末）に増加する。</p> <p>【目標値】 1人当たり都市公園面積＝都市公園の供用開始面積の合計÷都市計画区域人口 当初現況値（H26末）8.92㎡/人 ⇒ 中間目標値（H28末）8.81㎡/人 ⇒ 最終目標値（H30末）8.94㎡/人</p>	H30	H28	<p>[H28] GのNo.405</p> <p>[H29] GのNo.387</p>	<p>【参照計画等】 社会資本整備総合交付金の「沖縄市都市公園整備計画」に位置付け、社会資本整備総合交付金事業で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金フェックシート</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
G-42	<p>【目標】 各都市公園内の公園施設において改築・更新等を行い、誰もが快適で安全で安心した都市環境を提供するとともに、公園利用者の利用利便性の向上を目指す。</p> <p>【定量的指標】 沖縄市公園施設長寿命化計画で策定した87公園の公園施設のうち、平成30年度末までに7公園15施設の更新等を行う。</p> <p>【目標値】 現況値 (H26末) 0公園0施設 → 中間目標値 (H28末) 5公園12施設 ⇒ 最終目標値 (H30末) 7公園15施設</p>	H30	H28	<p>[H28] GのNo.406</p> <p>[H29] GのNo.388</p>	<p>【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート</p>
G-43	<p>【目標】 豊見城市公園長寿命化計画において、改築・更新が必要と判断した公園施設や、有資格者による定期点検において、緊急を要する公園施設の改築・更新を推進することで、公園利用者の利便性及び安全性の向上を図る。</p> <p>【指標】 平成32年度までに、都市公園27公園のうち20公園の遊具等を更新し、利用者の安全・安心を確保する。</p> <p>【目標値】 施設の改築・更新を行った公園数： 現況値 (H26末) 9箇所⇒中間 (H29末) 12箇所⇒最終 (H32末) 20箇所</p>	H32	H29	<p>[H28] GのNo.422</p> <p>[H29] GのNo.405</p>	
G-44	<p>【目標】 うるま市の都市公園の整備推進を図ることにより、市民の交流及び健康増進、自然環境の保全、災害時における一時避難所の確保等、快適で安全・安心な都市環境を整備し、公園利用者の利便性及び防災機能の向上をめざす。</p> <p>【指標】 1人当たりの公園面積を 8.82㎡/人 (H28末) から 8.97㎡/人 (H33末) にする。</p> <p>【目標値】 1人当たりの都市公園面積 当初現況値 (H28末) 8.82㎡/人→中間目標値 (H31末) 8.93㎡/人→最終目標値 (H33末) 8.97㎡/人</p>	H33	H31	<p>[H29] GのNo.416</p>	<p>【事前評価等】 ○B/C ヌーリ川公園 (うるま市) 1.9</p>
G-45	<p>【目標】 うるま市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の適切な改築・更新を行い、安全・安心な公園施設の管理に努める。</p> <p>【指標】 うるま市公園施設長寿命化計画で策定した84公園のうち、更新予定施設148施設のうち、平成33年度末までに30施設の更新等を行う。</p> <p>【目標値】 現況値 (H28末) 0施設 0% ⇒ 中間目標値 (H31末) 17施設 56.6% ⇒ 最終目標値 (H33末) 30施設 100%</p>	H33	H31	<p>[H29] GのNo.417</p>	
G-46	<p>【目標】 港湾を訪れる地元市民と観光客との交流の拠点として人々に親しまれる施設を整備することにより、物流・交流及び観光拠点としての港湾機能の強化を図るとともに、にぎわいのある港づくりを図る。</p> <p>【定量的指標】 漲水地区施設整備率 (第4埠頭整備) を0%から100%へ向上させる。</p>	H32	H30	<p>[H28] GのNo.445</p> <p>[H29] GのNo.429</p>	<p>【達成予定年度の変更】 事業計画の変更によるもの (H31→H32)</p>
G-47	<p>【目標】 港湾を訪れる地元市民と観光客との交流の拠点として人々に親しまれる緑地を整備することにより、物流・交流及び観光拠点としての港湾機能の強化を図るとともに、にぎわいのある港づくりを図る。</p> <p>【定量的指標】 緑地の整備率を77%から90%へ向上させる。</p>	H32	H30	<p>[H28] GのNo.446, No.447</p>	<p>【参照計画等】 社会資本総合整備計画から移行事業 平良港港湾計画の緑地計画に基づく整備率</p>
G-48	<p>【目標】 北谷町公園施設長寿命化計画に基づき、改築・更新等が必要だと判断した公園施設や、緊急を要する公園施設の改築・更新等を行うことで、都市公園利用者が安全で安心して利用できるだけでなく、都市公園利用者の利便性向上を図る。</p> <p>【定量的指標】 北谷町公園施設長寿命化計画が策定されている公園施設のうち、5公園45施設の改築・更新等を行う。</p> <p>【目標値】 現況値 (H28年度末) 0公園0施設 → 中間目標値 (H30年度末) 3公園9施設 → 目標最終値 (H32年度末) 5公園45施設</p>	H32	H30	<p>[H29] GのNo. 474</p>	

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
G-49	<p>【目標】 南風原町における1人当たり公園面積は、6.3㎡/人（平成28年度末）と全国平均10.2㎡/人（平成26年度末）を大きく下回っていることから、町内の都市公園及び都市緑地の整備を推進することにより、花と緑が彩り潤いのあるまちづくりを目指すとともに、公園施設のバリアフリー化や老朽化施設の改築・更新等を行うことにより、だれもが安全で安心して利用できる都市公園を目指す。</p> <p>【定量的指標】 ①都市公園面積6.3㎡/人（平成28年度末）を8.9㎡/人（平成33年度末）に増加させる。 ②都市公園のバリアフリー化された都市公園率50%（平成28年度末）を60%（平成33年度末）に増加させる。</p> <p>【目標値】 ①南風原町1人当たり都市公園面積＝都市公園の開設面積の合計／都市計画区域人口 当初現況値（H28末） 6.3㎡/人 ⇒ 中間目標値（H31末） 7.2㎡/人 ⇒ 最終目標値（H28末） 8.9㎡/人 ②南風原町のバリアフリー化された都市公園率＝バリアフリー化された都市公園の開設箇所／都市公園の開設箇所数 ・当初現況値（H28末） 50% ⇒ 中間目標値（H31末） 56% ⇒ 最終目標値（H33末） 60%</p>	H33	H31	[H29] GのNo.505	<p>【参照計画等】 社会資本整備計画の「南風原町都市公園整備計画」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート</p>
G-50	<p>【目標】 農村公園を含めた住民一人当たりの公園面積を20㎡/人を目標とし、現在整備中の都市公園の整備を進める。また、将来に市街地等を想定した公園誘致圏の検討及び町民のニーズ等を踏まえ、計画的な都市公園の整備（設置）を進める。</p> <p>【指標】 都市計画区域内における一人当たり都市公園面積は、中間評価（平成31年度）までに13.52㎡/人、平成33年度までに14.88㎡/人とする。</p> <p>【目標値】 1人当たり都市公園面積： 13.42㎡/人（H28末）→13.52㎡/人（H31末）→14.88㎡/人（H33末）</p>	H33	H31	[H29] GのNo.523	<p>【参照計画等】 社会資本整備計画の「八重瀬町都市公園整備計画」に位置づけ、社会資本整備総合交付金事業で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【事前評価等】 ○社会資本整備総合交付金チェックシート</p>
H2-1	<p>【目標】 自然公園を広く国民の利用に供し、国民の保健・医療及び教化に資するために必要な利用施設（休憩所・トイレ・駐車場・探勝歩道・標識等）を再整備する。</p> <p>【定量的指標】 ①自然環境整備計画（H28～H32）に基づく老朽化施設（具志頭園地、連天森園地、真栄田岬園地、喜屋武岬園地）の整備率100% ・中間評価（具志頭園地、連天森園地）における整備率50% ②施設整備前後にアンケート調査を行い、安全に快適に利用されている等、利用者の満足度向上を目指す。 ※現況値（H29具志頭園地）整備前満足度：48%</p>	H32	H30	[H28] H2のNo. 1, 3 [H29] H2のNo. 1～2	<p>【参照計画等】 ○自然環境整備計画（国定公園等整備事業）</p> <p>【定量的指標】 満足度調査による利用者の満足度向上を追加</p> <p><修正箇所> ・当初の成果目標は、施設毎（3施設）に設定していたが、すべて同様な整備事業（休憩所の整備）であることから、1つの成果目標にまとめた。 ・また、自然環境整備計画は、H28～H32までの5ヵ年計画であるため、同計画に記載のある老朽化施設（当初の5施設から4施設に変更）の整備計画と整合を図った上で、中間評価の年度を設けた。</p>